

令和4年度 芸術科「書道Ⅱ」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 2年1組～8組 選択者
教科書	書Ⅱ（光村図書）	副教材等	

1 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・表現と鑑賞の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てる。 ・漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書に親しむ活動を通して感性を高め、書の文化や伝統についての理解を深める。 ・様々な場面に対応できる書写能力を育てながら、主体的に自己を表現する能力を高める。
--

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
4	1.漢字の書の美に親しもう	1.漢字の書の個性豊かな表情	・漢字の5書体を比較しそれぞれに特徴があることを確認する。	観察（関）
5		2.篆書 石鼓文	・石鼓文の臨書により、篆書の基本的な点画の表し方、用筆法・運筆法を学ぶ。	試書（構工） 作品（技）
6		3.隸書 乙瑛碑	・乙瑛碑の臨書により、隸書の基本的な点画の表し方、用筆法・運筆法を学ぶ。	試書（構工） 作品（技）
7		4.創作	・篆書または隸書を使用して、創作を行う。 ・各自の作品について鑑賞しあう。	制作原稿（構工） 作品（技） 鑑賞シート（関・鑑）
		5.草書 十七帖	・十七帖の臨書により、草書の基本的な点画の表し方、用筆法・運筆法を学ぶ。	試書（構工） 作品（技）
9	2.篆刻に親しもう	1.篆刻	・各自の名を刻す。	制作原稿（構工） 作品（技）
10	3.漢字の書の美に親しもう	1.行書 集王聖教序	・行書・楷書の古典を臨書することにより、基本的な点画の表し方、用筆法・運筆法を確認する。	試書（構工） 作品（技）
11		2.楷書 始平公造像記		
12		3.漢字の5書体を使用して創作をしよう（書き初めの準備）		
1	4.仮名の書の美に親しもう	1.古筆の美を味わう 高野切第1種 関戸本古今和歌集	・古筆の臨書学習により、仮名の基本的な点画の表し方、用筆法・運筆法を確認する。	試書（構工） 作品（技）
2				
3	5.漢字仮名交じりの書を書こう	1.漢字仮名交じりの書の創作をしよう	・創作の準備と手順を確認する。 ・各自の作品について鑑賞しあう。	制作原稿（構工） 作品（技） 鑑賞シート（関・鑑）

3 評価の観点

書への関心・意欲・態度	書の美に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとしているか。
書表現の構想と工夫	習得した技法を自身の表現活動に生かし、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫しているか。
創造的な書表現の技能	自らの意図に基づいて構想し、創意工夫のある表現の技能を身に付け表しているか。
鑑賞の能力	書の美の多様性、書が生活の中で果たしている役割、書の文化や伝統を理解し、その良さや美しさを深く味わっているか。

4 評価の方法

書への関心・意欲・態度、書表現の構想と工夫、創造的な書表現の技能、鑑賞の能力の4観点及び学習活動への参加態度等をもとに総合的に評価する。
--

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たってまもってほしい事項など）

1時間の中での進歩、学期を通しての進歩、そして1年間を通しての進歩が感じられるような学習への積極的な取り組みを期待します。
